

法人（事業所）理念		・ひとつひとつの仕事丁寧にします。 ・保護者、子どもに寄り添った支援をします。 ・人を思いやり、絆を大切にします。			
支援方針		・子ども達が安心して過ごせる空間を作ります。 ・個に応じた関わりを大切にします。 ・1人ひとりの個性に合わせた計画、目標を作成します。 ・遊びの中で楽しく学べる環境づくりをします。 ・家族の支援を丁寧にいきます。			
営業時間		9 時 から 18 時 まで		送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・来所時の検温（健康状態の把握） ・トイレへの誘導、クッキング、箸やスプーンの練習（健康の増進、基本的な生活スキルの獲得） ・箸・スプーンの練習やハサミの練習、ひも通しなどの手指訓練（リハビリテーションの実施） ・衣服の着脱及び畳み方の練習、ボタンかけの練習（基本的な生活スキルの獲得） ・文字や絵カード等を用いたスケジュールの視覚化、タイムタイマーの使用（構造化等による生活環境の整備） ●健康な心と体を育成し、かつ、児童自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援することが目標である。その場合、環境面などの相違もあるが、家庭と事業所、保育園・幼稚園等で統一した関わりを行うことで、生活スキルの獲得へ繋がりがやすくと考えているため、関係機関との連携を図っていく。			
	運動・感覚	・体幹トレーニング、体を動かそう（姿勢と運動・動作の基本的技能の向上及び補助手段の活用、身体移動能力の向上） ・リトミック、粘土遊び、塗り絵（保有する感覚の活用） ・聴覚過敏の児童への配慮としてのイヤーマフの着用（感覚過敏や鈍麻といった感覚の特性への対応） ●感覚は外見からはわかりづらいが、感覚の特性がある児童が過ごしやすくするために体を動かすだけでなく、触覚や聴覚など様々な活動を通して各々に合わせた環境調整を行う。			
	認知・行動	・リトミック、体を動かそう、昔遊び、避難訓練（感覚や認知の活用） ・避難訓練、交通ルールの遵守（知覚から行動への認知過程の発達） ・タイムタイマーを使用した時間の把握、箸・スプーンの練習、ハサミの練習、ひも通しなどの手指訓練、折り紙やビーズ、アクセサリなどの制作（認知や行動の手がかりとなる概念の形成） ・折り紙やビーズ、アクセサリなどの制作、粘土遊び、塗り絵（数量、大小、色などの習得） ・クッキング（認知の偏りへの対応） ・文字や絵カードを用いたスケジュールの把握、タイムタイマーを使用した時間の把握（行動障害への予防及び対応） ●数や時間の概念等の簡単な情報の理解は難しいため、絵や写真、おはじき、タイムタイマーなどの視覚的要素を取り入れた支援を行う。			
	言語コミュニケーション	・朝のお集まり（言語の形成と活用、受容言語と表出言語の支援、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得） ・数字やひらがなの読み書きの練習（読み書きの応力向上のための支援） ・タイムタイマーを使用した時間の把握、絵カードやホワイトボードを使用したスケジュールの把握（コミュニケーション機器の活用、手話や点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用） ●言葉だけでなく、絵カードや指差し等、児童それぞれに合ったコミュニケーション手段を活用して意思伝達しやすい配慮を行い、個々に合わせたコミュニケーションツールを活用するように支援する。			
	人間関係社会性	・朝のお集まり、全ての活動（アタッチメントの形成、模倣行動の支援） ・昔遊び、粘土遊び（感覚運動遊びから抽象遊びへの支援） ・パズル遊び、カード遊び、粘土遊び（一人遊びから共同遊びへの支援） ・朝のお集まり、全ての活動（集団生活への参加の支援） ●集団について苦手と思っている児童もいるため、集団の中で何をするかを明確にして適応しやすくする支援を行う。そのために事前の準備を入念に行い、安心できる環境設定を欠かさないようにする。			
家族支援		相談員や各関係機関と連携を図り、本人や保護者を支える体制を取る。また、必要に応じて家庭訪問や園への訪問を行う。		移行支援	・幼稚園や保育園との連携を図り、利用者の園での生活をサポートしていく。 ・保育所等訪問を通してより丁寧な支援をしていく。
地域支援・地域連携		・各地域の発達支援ネットワーク等の意見交換会に参加し、地域の情報を把握する。 ・地域清掃などのボランティア活動を通して、地域住民の方々との交流を行っている。		職員の質の向上	・年間予定を設定し、定期的に社内研修を実施する。 ・外部講師を招いた研修を実施し、職員の知識を高めていく。 ・各種委員会を設置し、安心安全な事業所運営を行っていく。
主な行事等		・夏祭り ・クリスマス会 ・保護者懇談会 ・火災や水害、地震などの避難訓練 ・節分やひな祭り、七夕などの季節の行事 ・夏休みなどの長期休暇に関しては、外出等の行事あり。			

法人（事業所）理念		・ひとつひとつの仕事を丁寧にします。 ・保護者、子どもに寄り添った支援をします。 ・人を思いやり、絆を大切にします。			
支援方針		・子ども達が安心して過ごせる空間を作ります。 ・個に応じた関わりを大切にします。 ・1人ひとりの個性に合わせた計画、目標を作成します。 ・遊びの中で楽しく学べる環境づくりをします。 ・家族の支援を丁寧にを行います。			
営業時間		9 時 から 18 時 まで		送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・来所時の検温（健康状態の把握） ・トイレへの誘導、クッキング、ソーシャル・スキル・トレーニング（健康の増進、基本的生活スキルの獲得） ・ソーシャル・スキル・トレーニング（リハビリテーションの実施） ・衣服の着脱及び畳み方の練習、ソーシャル・スキル・トレーニング（基本的生活スキルの獲得） ・文字や絵カード等を用いたスケジュールの視覚化、タイムタイマーや時計の使用（構造化等による生活環境の整備） ●健康な心と体を育成し、かつ、児童自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援することが目標である。その場合、環境面などの相違もあるが、家庭と事業所、保育園・幼稚園・学校で統一した関わりを行うことで、生活スキルの獲得へ繋がりと考えているため、関係機関との連携を図っていく			
	運動・感覚	・体幹トレーニング、体を動かそう、音楽療法、武道（姿勢と運動・動作の基本的技能の向上及び補助的手段の活用、身体移動能力の向上） ・音楽療法、塗り絵、ブラックボックスゲーム、伝言ゲーム、実験をしよう（保有する感覚の活用） ・聴覚過敏の児童への配慮としてのイヤーマフの着用（感覚過敏や鈍麻といった感覚の特性への対応） ●感覚は外見からはわかりづらいが、感覚の特性がある児童が過ごしやすくするために体を動かすだけでなく、触覚や聴覚など様々な活動を通して各々に合わせた環境調整を行う。			
	認知・行動	・音楽療法、体を動かそう、実験をしよう、昔遊び、避難訓練（感覚や認知の活用） ・避難訓練、帰宅前の掃除、交通ルールの遵守（知覚から行動への認知過程の発達） ・タイムタイマーや時計を使用した時間の把握、折り紙やビーズ、アクセサリーなどの制作（認知や行動の手がかりとなる概念の形成） ・折り紙やビーズ、アクセサリーなどの制作、工作、塗り絵（数量、大小、色などの習得） ・クッキング、ソーシャル・スキル・トレーニング（認知の偏りへの対応） ・文字や絵カードを用いたスケジュールの把握、タイムタイマーや時計を使用した時間の把握、ソーシャル・スキル・トレーニング（行動障害への予防及び対応） ●数や時間の概念等の簡単な情報の理解は難しいため、絵や写真、おはじき、タイムタイマーなどの視覚的要素を取り入れた支援を行う。			
	言語コミュニケーション	・ソーシャル・スキル・トレーニング、帰りの会での日直、帰りの会での自らの体験発表（言語の形成と活用、受容言語と表出言語の支援、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得） ・ソーシャル・スキル・トレーニング（読み書きの応力向上のための支援） ・タイムタイマーや時計を使用した時間の把握、絵カードやホワイトボードを使用したスケジュールの把握、ソーシャル・スキル・トレーニング（コミュニケーション機器の活用、手話や点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用） ●言葉だけでなく、絵カードや指差し等、児童それぞれに合ったコミュニケーション手段を活用して意思伝達しやすい配慮を行い、個々に合わせたコミュニケーションツールを活用するように支援する。			
	人間関係社会性	・ソーシャル・スキル・トレーニング、地域清掃活動、外出（アタッチメントの形成） ・お店屋さんごっこ（お金の勉強）、買い物学習、ソーシャル・スキル・トレーニング、武道（模倣行動の支援） ・昔遊び、お店屋さんごっこ（お金の勉強）、買い物学習（感覚運動遊びから抽象遊びへの支援） ・パズル遊び、カード遊び、ブロックでの作品制作などの脳トレーニング（一人遊びから共同遊びへの支援） ・ソーシャル・スキル・トレーニング（自己の理解とコントロールのための支援） ・全ての活動、帰宅前の掃除（集団生活への参加の支援） ●集団について苦手と思っている児童もいるため、集団の中で何をするかを明確にして適応しやすくする支援を行う。そのために事前の準備を入念に行い、安心できる環境設定を欠かさないようにする。			
家族支援		相談員や各関係機関と連携を図り、本人や保護者を支える体制を取る。また、必要に応じて家庭訪問や学校への訪問を行う。		移行支援	・学校との連携を図り、利用者の学校生活をサポートしていく。 ・保育所等訪問を通してより丁寧な支援をしていく。
地域支援・地域連携		・各地域の発達支援ネットワーク等の意見交換会に参加し、地域の情報を把握する。 ・地域清掃などのボランティア活動を通して、地域住民の方々との交流を行っている。		職員の質の向上	・年間予定を設定し、定期的に社内研修を実施する。 ・外部講師を招いた研修を実施し、職員の知識を高めていく。 ・各種委員会を設置し、安心安全な事業所運営を行っていく。
主な行事等		・夏祭り ・クリスマス会 ・保護者懇談会 ・火災や水害、地震などの避難訓練 ・節分やひな祭り、七夕などの季節の行事 ・夏休みなどの長期休暇に関しては、外出等の行事あり。			